

学部・学科等の教育研究上の目的

高崎健康福祉大学

本学は、教育基本法および学校教育法に従い、健康と福祉にかかわる諸問題を情報処理、福祉、栄養、薬学、看護、理学療法及び子ども教育の観点から総体的に捉え、快適な人間生活の方策を攻究すると共に健康を基調とした人間中心型の福祉社会の創造に貢献できる指導的な人材の養成を目的とする。

各学部・学科の人材養成等に係る目的は以下のとおり。

健康福祉学部

医療情報学科

健康医療に関する専門知識と先端情報技術を兼ね備えた健康医療分野の情報化を担う人材を養成することを目的とする。

社会福祉学科

高度化・多様化する福祉ニーズに対応した専門的知識と技術に基づき、他職種と連携して福祉サービスを必要とする人々の自立と自己実現を支援できる、豊かな人間性を備えた社会福祉専門職を養成することを目的とする。

健康栄養学科

人々の健康の維持・増進及び傷病者に対する適切な栄養指導を行い、社会に貢献できる管理栄養士、及び、広く深く学術を習得し、行政、教育、科学技術の場で活躍できる人材を養成することを目的とする。

薬学部

薬学科

薬に関する基礎教育とヒューマニズム教育を徹底し、薬学専門家にふさわしい知識と倫理観を兼ね備え、創薬や医療の現場で活躍できる薬剤師（医療人）を養成することを目的とする。

保健医療学部

看護学科

高い教養と豊かな人間性に裏打ちされた倫理的判断力・実践力・国際的視野を兼備したプロフェッショナルな看護師・保健師を養成することを目的とする。

理学療法学科

科学的根拠や論理的思考に基づいた高い実践能力と、いかなる人にも共感し、慈愛と尊敬の念に富む人間性を併せ持ち、チームの一員として信頼され、社会に貢献できる理学療法士を養成することを目的とする。

人間発達学部

子ども教育学科

人間発達の各段階における健康・医療・福祉を見据え、いわゆる健常児・障害児の全てを含め、人間の生涯の初期において決定的に重要な意味を持つ保育・教育に深い理解を有し、これに従事する有能な保育者・教育者を養成することを目的とする。

農学部

生物生産学科

農業の魅力を発信し、農業イノベーションの創出に貢献し、グローバル（Global and Local）な視野を持ち、地域農業に貢献できる人材を養成する。

高崎健康福祉大学大学院

本大学院は、学部における広い教養並びに専門的教育の上に、高度にして専門的な学術の理論及び応用を教授研究し、さらに進んで研究指導能力を養い、もって人類の健康と福祉の増進に貢献することを目的とする。

各専攻の人材養成等に係る目的は以下のとおり。

健康福祉学研究科

医療福祉情報学専攻修士課程

高度な情報技術と専門知識を以って健康医療分野の情報化を推進する人材を養成することを目的とする。

保健福祉学専攻博士前期課程

保健、医療の専門職との連携をとりつつ、保健福祉的援助を実践できる高度な知識と技能をもった専門職や行政的な企画運営能力を持った専門職等の保健福祉分野における高度専門職および保健福祉に関する基本的な研究能力を備えた研究者・教育者を養成することを目的とする。

食品栄養学専攻博士前期課程

バイオサイエンス・バイオテクノロジー等の先端科学に基づく食品の開発や機能研究、食をとおしての心身の健康保持や食生活習慣病の予防に貢献できる研究者及び専門職業人を養成することを目的とする。

保健福祉学専攻博士後期課程

保健福祉学の視点に立って、新たな対人援助の思想、方法、技術の開発等の研究を自立して行える、高度な専門知識と指導力を持つ研究者・教育者および保健福祉分野における高度専門職の指導的役割を果たしうる人材を養成することを目的とする。

食品栄養学専攻博士後期課程

食と健康に関する基礎科学及び生命科学に精通し、自立して調査研究・指導等ができる研究者、並びに専門的業務に携わるのに必要な研究能力を有し、専門職業人を指導できるより高度な専門家を養成することを目的とする。

薬学研究科

薬学専攻博士課程

臨床現場の薬剤師と科学者という 2 つの着眼点を持ち優れた研究能力を身につけて高い問題解決能力を持つ薬剤師、チーム医療のメンバーとして時にはリーダーとして医療体制を提案でき後継薬剤師は元より他のコメディカル専門職の未来のあるべき姿を考えられる医療人の両方の特徴を併せ持つ人材を養成することを目的とする。

保健医療学研究科

看護学専攻修士課程

医療や看護の高度な知識と技術を有してチーム医療のキーパーソンとして他の医療専門職者と対等の立場で貢献できる高度看護専門職者の育成を主とし、同時に看護研究の課題設定や研究方法の指導を通して高い課題摘出能力と問題解決能力を有し、さらに国際緊急医療援助への深い理解と洞察力をも兼ね備えた指導的看護職者の育成を教育理念とし、次の教育目標を置く。

- * 地域で活躍している保健医療専門職者を中心として高度な専門知識、技術問題発見・解決能力を持ち、チーム医療の中心的存在になり得る人材の育成
- * 国際保健医療分野で活躍できる人材の育成
- * 看護教育・研究に指導的能力を有する人材の育成

理学療法学専攻修士課程

- * 地域医療介護の課題を解決するための地域リハビリテーションシステムの構築や人材育成を推進するリーダーとしての役割を担える理学療法士を育成する。
- * 理学療法学における高度な知識と技術を有し、チーム医療のキーパーソンとして他の医療専門職者との連携・協働のもとに活躍することができる高度実践理学療法専門職者を育成する。
- * 理学療法士を育成する教育者および理学療法学の発展に貢献できる研究者を育成する。